

順位	自治体	評価項目（ベスト3）
1	桑折町	1位 [親しみやすさ] [物価・家賃] [行政サービス]
		3位 [静かさ・治安]
2	郡山市	1位 [生活利便性] [賑わい]
		2位 [交通利便性]
		3位 [親しみやすさ]
3	須賀川市	—

県内第1位に輝く 街の住みこちランキング

町は、大東建託株式会社による「いい部屋ネット」街の住みこちランキング2024（福島県版）で、昨年の第2位から順位を上げ、第1位を獲得しました。

このランキングは、8つの評価項目があり、4つの項目でベスト3の評価を得ました。給食費無償化や制

服支給、新しい認定こども園が開園予定であることなど、子育て支援が充実していることや、伊達桑折インターチェンジができ交通利便性が向上したことなどが評価されました。町は、今後も「住み続けたいまち住みたいまち桑折」の維持・向上に努めていきます。



▲卸売・仲卸業者など市場関係者らを前に、農家の情熱と巧みな技が生み出す町産桃の質の高さをPR

高品質な町産桃を市場でPR 町長らによるトップセールス

町産桃のブランド化をさらに推進するため、高橋宣博町長や各農協組合長らによるトップセールスが7月4日・5日、いわき市中央卸売市場および石巻青果花き地方卸売市場で行われました。町長らは、出荷先である両市場の卸売・仲卸業者のもとを訪れ、日ごろの御礼とともに、「皇室献上桃」に指定され続けて

いる高品質な町産桃の魅力や6次化商品販売による付加価値創出の取り組みなどをPRし、さらなる連携強化を図りました。

また、取材のために市場に訪れていたラジオ石巻FM76・4のスタジオを訪ねし番組に生出演。リスナーに向け桑折町の魅力を存分に発信しました。

立派に育った町産桃をお届け JAふくしま未来が幼稚園に贈呈

JAふくしま未来は7月12日、地元で生産された桃を子どもたちに味わってもらおうと、醸芳幼稚園の園児らに町産桃をプレゼントしました。

当日は、JAふくしま未来桑折営農センター長の芳賀武志さんが同園を訪れ、鮮やかなピンクに色づいた「ふくあかり」19箱を園児らに手渡し「今年も甘い桃ができたので、家族みんなで楽しんで」と話しました。園児らは、手作りの桃の飾り物をお礼に贈り、感謝の気持ちを伝えました。



▶ずっしりと桃が詰まった箱を受け取る園児の皆さん

町産桃の魅力を全国にPR カゴメ株式会社が来町



▶同社職員と「あかつき桃」を手にする高橋町長（右）

カゴメ株式会社では、毎年、町を含む県内産桃を使用したジュース「あかつき桃」を販売しています。同社は7月2日、今年の販売開始に先立ち、代表産地である本町を訪れ、町長インタビューを行いました。高

橋町長は、今年の桃の生育状況や町の農家支援の取り組み状況などを説明。インタビューの内容は、同社ホームページで公開し、メールマガジン会員約55万人に配信するなど、町産桃の魅力を全国に発信しました。

子どもたちの明るい未来のために 町青少年育成町民会議大会

青少年が健やかに成長できるように、町や学校、PTA、町内会などで組織する町青少年育成町民会議の大会が7月9日、イコーゼで開かれ、約90人が参加しました。

はじめに、事業報告・計画が協議され、当会の活動内容や目標を確認すると

もに、大会宣言を行いました。その後、東北大学応用認知神経科学センター助教の榊浩平さんを講師に迎え、「活力ある青少年の健全育成のために」をテーマに講演会を実施。子育て世代におけるスマートフォンとの適切な付き合い方などを学び、理解を深めました。



▲幼少期からのメディア視聴が脳に与える影響について、具体的な事例などを交えて話す榊さん

広告

広告